



P06に  
登場!

杉山明喜雄さん

公認会計士。34年間、社会福祉法人の会計税務に携わり続ける。現在、関わる社会福祉法人の数は100近くに上る。趣味は散歩で、毎朝1時間程度歩く。中学生の頃は「寿司職人になりたい」と思っていたこともあるのだとか。

〈特集〉

コロナに負けない!

福祉施設の事業継続  
取り組み事例



編集発行／社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

静岡市葵区駿府町1番70号 TEL.054-254-5248 FAX.054-251-7508 ✉ spcsw@shizuoka-wel.jp <http://www.shizuoka-wel.jp>

令和3年1月1日発行 1部50円 ※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

「コロナに負けない！」

# 福祉施設の事業継続取り組み事例

利用者にとって生活していく上で欠かせない場である社会福祉施設。コロナ禍で、人と接することや大人数で集まるのが制限される中、それでもサービスの提供を完全に停止するわけにはいきません。独自の対策や取り組みで、コロナに負けず安定した事業継続を行なう社会福祉施設の様子に迫りました。

「感染対策のため、オンライン取材しました！」

case 1

## 特別養護老人ホーム 海光園

海光園では、4月2日付で「感染症危機管理対策本部」を設置。その経緯や今日に至るまでの具体的な対策の取り組みを、対策本部・総務班の小山さん、整備班の小野さんに聞きました。

「命の継続」のため、徹底した感染症対策。

**小山** 4月2日に危機管理対策本部を設置しました。組織の一番の目的は、命の継続。まず取り組んだのは、感染症予防に必要な物品を揃えること。防災用の備蓄も含めて、施設内にある物品のチェックを行ない、1日に何をどのくらい使用するかという消費量を想定し、何がどれだけ足りなくなってしまうかを洗い出していきました。その結果、

手袋や、オムツなどはある程度の量が確保できていることが明確に。ただ、マスクなど職員が身に付けるものは不足しそうだという予測が立ったので、2月時点から確保に動きました。その後は、乗り越えられそうな見込みが立ち安心すると同時に、在庫管理や計画に従って使用することなどを徹底していきました。また、外部から施設内への入場も制限。利用者ご家族の面会も一時中止にしました。

**小野** 4月13日からは、オンラインを利用した面会に切り替えました。その際、利用者ご家族には丁寧な説明を心掛けました。7月



玄関のパソコンを利用したZOOM面会（イメージ）

からは施設の玄関にZoomが使えるパソコンを設置し、ご自宅で操作ができない方も面会ができるように。直接会えなくても顔が見られることに、ご家族から「良かった」「安心した」という声をいただいています。

**小山** 検温や体調チェック、手指消毒、マスク着用などはもちろん徹底しています。デイサービスの利用者には、自宅にお迎えに行った時、施設に到着した時、昼食後

からは施設内の玄関にZoomが使えるパソコンを設置し、ご自宅で操作ができない方も面会ができるように。直接会えなくても顔が見られることに、ご家族から「良かった」「安心した」という声をいただいています。



危機管理対策本部整備班 機能訓練指導員 小野耕平さん

今後の課題は、制限の中でいかに楽しみをつくるか。

**小山** この状況下でどうやって利用者の楽しみを増やしていくかということが、今後の課題です。デイサービスではこれまでやってきたグループ活動ができなくなり、淋しいと感じている利用者が多いです。

**小野** 制限がある中でも「利用者の心身のストレスを発散できる機会をつくらないか」ということは常に考えています。例えば、天気の良い日に少人数で屋上のケアガーデンをお散歩



してみたら、「久々に外に出た」「風が気持ちいいね」と、リフレッシュしてもらえたようでした。それぞれの階には少し歩ける程度のペランダがあり、機能訓練の途中でちょっと風を浴びるようになりもしています。海光園は景観が良いことが特徴でもあり、喜んでもらっています。集団での活動の楽しさは減ってしまっていますが、利用者との1対1で接するため機能訓練指導員が1人にかける時間が長く、密度が高くなっています。利用者からの評価は高くなっています。

職員同士のケアも大切に。

**小野** 職員も不安になったり、社会的な制限があったり、大変な思いをしたりしています。その中で重要なのは、間違った情報を取り入れないということ。正しい知識や情報を持って、自分の業務や施設内の対策に当たるように周知しています。



危機管理対策本部・総務班 通所介護事業所管理者・介護士 小山真一さん

た頃は、職員間に過敏なほど心配だという声がありました。アルコールが有効だとわかり、備蓄を十分に確保できていたので、職員に携帯させることで「自身も利用者も手指消毒をしつかりすればまずは大丈夫」と安心感が持てるように。何をすれば対策になるかというところを明確に伝えるようにしていました。

**小野** 他方、対策の1つとして職員のフロア移動をな

### 長谷川理事長より

海光園は自然災害対応で認証を取るなど有事の事業継続に対して力を入れています。今回も、状況に対応するという意味では同じ。何をやめ、何を継続し、また何を新たに始めるかを考え対応することに尽きます。また、人を守るために物を充実さ

せ、それを人が適用させていく。それらを徹底したおかげで、施設内感染はもちろん、余計なイライラや衝突が起こるのを防ぐことにもなっていると思います。今後は、いかに通常時のように稼働させていくかを考え取り組んでいきます。

# 「ABCしあわせ基金」 寄附金および車両贈呈式を開催

令和2年11月10日、静岡県社会福祉協議会にて「ABCしあわせ基金」の寄附金および車両贈呈式を開催しました。

令和2年も、株式会社ABCから寄附金として500万円をいただきました。

また例年通り、基金を元にして車両を3団体へ贈呈しました。

## 「ABCしあわせ基金」とは

静岡県をはじめ、山梨県、長野県、愛知県で38店舗のパチンコホールを展開する株式会社ABC。平成15年に、創業50周年の記念事業の一環として、在宅福祉活動の充実と発展を図ること、を目的にいただいた寄附金により設置され

ました。以来、この基金を元に、静岡県社会福祉協議会を通じて、社会福祉団体や民間非営利活動団体等へ車両を寄贈しています。令和2年で18年目を迎え、寄附金は累計121,419,000円となりました。



### 〔第1部〕寄附金贈呈式

代表取締役社長 富田英児氏から寄附金目録を贈呈いただき、静岡県社会福祉協議会からは感謝状を神原会長が贈呈しました。

富田社長からは、「新型コロナウイルスの感染で大変な状況の中ですが、今年も寄贈できて良かった。今回、車両を受け取られた団体の皆様には、ぜひ有効に活用してほしい」というコメントをいただきました。



富田英児氏

### 〔第2部〕車両贈呈式

応募61団体の中から選ばれた3団体へ、富田社長・神原会長からゴールデンキーを授与。車両と一緒に記念撮影も行ないました。



団体の皆さん、とっても嬉しそうな様子。式の終了後は、さっそく乗りこんで帰路につかれました。



## 車両受領団体の紹介 & 喜びの声インタビュー

### 社会福祉法人引佐すみれの会

引佐草の根作業所 (就労継続支援B型事業所)

〈寄贈車両〉スズキ エブリイ

施設長 田中みさ子さん「事業所が中山間部にあるのですが、路線バスが廃止になりつつあり、送迎用として車両を希望しました。大切に、大切に使います。今日は、一番最初に利用者に乗ってもらいたくて一緒に来ました」



浜松市

### 社会福祉法人ステップ・ワン

ステップ・ワンゆめ農 (就労継続支援B型事業所)

〈寄贈車両〉ダイハツ ハイゼットトラック

理事長 根上豊子さん「農業に力を入れているのですが、今回(荷台が動く)ダンプ式の車をいただいたので、野菜や苗、農作業の道具などの運搬が効率良くなると思います。なかなかない機会に本当にありがとうございます」



御殿場市

### 認定特定非営利活動法人ママ

(障害福祉サービス事業所、障害児通所支援事業所)

〈寄贈車両〉トヨタ シエンタ(車いす使用車)

理事長 川端恵美さん「17年応募し続けて今回念願が叶いました。本当に嬉しい。これで子どもたちを安心安全に送迎できます。子どもたちの未来のために、ますます頑張りたいと思います」



沼津市

case 2

## 社会福祉法人 柿ノ木会 ふじさん

利用者にとっての居場所、としての役割もある就労継続支援施設。事業所を開き続け、利用者の日常を守ることも大切にしていたという、ふじさんの様子を職員の阪野さんに聞きました。

コロナ禍においても事業所を開けておく。

ここは就労継続支援B型の事業所で、利用者が通ってきてパンやクッキーなどの製造・販売、缶バッジの製作、機織りなどをします。パンは1個100円で事業所と市役所などで販売しています。富士山入山証の缶バッジもここで作っているんです。作業所という以前に、障害のある人たちの居場所としての役割を重視して、緊急事態宣言発



1.ふじさんの利用者の皆さん。2.職員の阪野祐介さん。3.パンの販売に行く阪野さんの娘さんと利用者。

令中も事業所はずっと開けていました。来るか来ないかの判断は利用者や家族に委ねましたが、こちらは「いつ来てもいいよ」というスタンスでいることが大切だと考えたからです。在宅での作業を希望した利用者には、週に2回職員が訪問し、直接顔を合わせて体調や作業の進捗の確認を行います

した。また、継続して通所する利用者の中には作業時間を短縮する人もいるなど、一人ひとりの希望に寄り添って柔軟に事業を継続してきました。

を10年以上継続して振興を社からいただいています。が、コロナ禍においては、密を避けられる屋外での仕事がとてもありがたかったです。以前参加したプロジェクトで知り合った地元の人たち、す屋さんには、市役所でのパンの販売用にパーティーションを作ってもらいました。地域の人のつながりを大事



にしてきたことが、このような形につながったと思います。振り返ってみると、コロナ禍という状況では、新しいことを始めたというより「ふだんからやっていたことの延長」の工夫で乗り越えてきたという感覚が強いです。また、私には小学1年生と幼稚園の娘がいるのですが、学校や幼稚園が休みになった際には、時々職場に連れて来させてもらいました。すると、利用者がとてもよく面倒を見てくれるのです。娘と一緒に機織りに取り組んだ際には教え方が上手で驚かされました。ほかに、在宅を希望した利用者には商品情報をパソコンで入力



シルクスクリーンでエコバッグも作っています！  
社会福祉法人 柿ノ木会 ふじさん  
富士宮市野中東町303  
http://fuji03.org/



するという作業をお願いした時も、とてもきちんとやってくれるなど、コロナ禍の中での事業継続は、今まで気づいていなかった利用者の新たな一面に気づく貴重な機会となりました。今回気付いたことも含め、今後も日々できることを大切にしていきたいと思っています。

# Information

福祉にまつわる様々なお知らせや取り組みをご紹介します。あなたの暮らしに役立つことがあるかもしれません。

県社協へ寄附金をいただきました。  
ありがとうございました。

中日新聞東海本社様から  
『ふるさと知名人チャリティー色紙展』の収益金450,000円のご寄附(一般寄附金)をいただきました。  
※「県民福祉の日」啓発活動の一つとして、小学生を対象にした「福祉のまちづくり絵画コンクール」の運営に活用させていただきます。

ひとと環境をつなぐ、  
メンテナンス  
コミュニケーション



〒422-8061  
静岡市駿河区森下町1番35号  
静岡MYタワー  
TEL(054)280-2950代  
FAX(054)280-2953  
営業所：静岡・藤枝・浜松・  
三島・富士  
info@sun-sun-sun.co.jp

## 施設のメンテナンスを効率良い専門車両で応援します。

カーテン出張クリーニング

カーペット・タイル出張丸洗い

ブラインド・ロールスクリーン  
出張クリーニング

特許ランドリー車

株式会社三ナツ 静岡県静岡市葵区産女 1060-1 0120-370286 fax054-295-9003

## 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

# ボランティア活動保険

令和2年度 全国200万人加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円 外来の手術 32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
	年間保険料	350円	500円

＜基本プランに加入される方へ＞  
基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。  
◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。  
※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険 送迎サービス補償 福祉サービス総合補償

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
〈引受幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)  
損害保険ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

## 福祉の“中の人”

様々な福祉の仕事について、具体的な内容や魅力を、実際に働いている人に直撃!リアルな声をお届けします。

case.7  
—  
公認会計士  
杉山 明喜雄 さん  
sugiyama akio



## 「相手の役に立つ社会福祉に共感し、仕事をしています」

平成4年の事務所開設以来、社会福祉法人の会計税務をサポート。そこにかかる想いや、会計士から見ると社について伺いました。

Q 社会福祉施設の会計税務に携わるようになったきっかけは?

昭和62年に、勤めていた監査法人で静岡県社会福祉協議会の監査担当をすることになったことが始まりです。平成4年に独立したのですが、その業務は監査法人からそのまま引き継ぎ、以来34年間、社会福祉における会計税務に関わっています。

Q 社会福祉法人の会計税務とは?

一般の会計とはまったく違い、私たち公認会計士でも、勉強しないとわからないものです。「税法」に基づく民間企業の会計に対し、社会福祉法人の場合は厚生労働省から様々な通知があり、お金の使い方に制約があるなど、特に

Q 相談を受ける中で大切にしていることは?

重要なのは、相談者の質問の意図を理解すること。そうしないと的確な回答ができず、相談者が満足できません。長年の経験から、質問表に記入してもらった文章だけでは理解できる質問もあり

殊なルールがあります。それを理解し、適正なお金の使い方、会計ができていないと、行政の監査で指摘を受けてしまうというわけです。毎月開催している相談会では、社会福祉法人の方々から「この会計でルール上、問題ないだろうか」といったご相談を受けています。

Q この仕事に携わり続ける理由は何か?

私の仕事の理念は、「いかに相手の役に立つか」ということが原点です。社会福祉という分野も、必要としている相手のために必要なサービスを提供する、役に立つということに取り組んでいて、非常に共通すると感じています。だからこそ、会計という部分でサポートができればという想いでやってきましたし、「ありがとうございます」「先生にお願いして良かった」と言っていたら、この仕事をやってきて良かったと感じます。今後も、後進の育成も含め、相手のことを考えた適切な会計のアドバイスをこなしていきたいと思っています。



# 福祉の現場からこんにちは!

このコーナーでは、福祉の現場で働く人からの知恵や工夫、日常的に利用できる情報を提供していきます。福祉をより身近に感じるとともに、読者のあなたの生活にもぜひ活用してみてください。

## 介護施設職員が伝授! 介護のコツ

### 知っていますか「ヘルプマーク」

このマークは、支援を必要としていることが外見からはわからない人が、周りの人の助けを得やすくするための目印。ヘルプマークをつけている人を見かけたら、電車やバスでは席を譲ったり、困っている様子の時は「何かお困りですか」と声をかけてあげたりしてください。またヘルプマークの裏面には、その人が希望する手助けの内容が記載されている場合もあります。



障害者支援施設  
支援センターわかぎ 施設長・  
社会福祉士 古橋誠さん



## 便利グッズでラクラク介護!

### 誤嚥防止にはフタ付きコップを。

高齢になり嚥下機能が落ちてくると、起きやすくなるのが誤嚥。とろみのついた飲み物をストローで少しずつ飲むようにすることが、対策の1つになります。100円ショップのフタ付きコップはストローの差し込み口があり便利。倒してしまった時に中身がこぼれることも防げます。



## みんなにやさしいレストラン

- Vol.7 -

入口&店内にスロープあり



### 本格讃岐うどん ころ彩 (いる)

静岡市駿河区高松2576

☎ 054-659-9700 📅 火曜日 🚗 42台

🕒 平日 うどん 11:00~15:00、シフォン 11:00~17:00

土日祝 11:00~15:00、16:30~20:30、シフォン 16:30~20:30

※うどんのみ営業終了30分前にラストオーダー



本格讃岐うどんと、うどん粉を使ったシフォンケーキのお店。介護・福祉サービスの会社が運営していることもあり、車椅子やバウンサーを設置できるような席に余裕をもたせていたり、トイレも広く、おむつ交換台を設置していたりと、バリアフリーの対応が十分。分け隔てなく、誰でも利用しやすいですよ。



Facebookでも連載中!  
「@shizuokaken  
syakyou」で検索してね!

## — 賛助会員募集のお知らせ —

静岡県社会福祉協議会は、公私の社会福祉関係者と協力しながら、地域福祉の推進を図る民間の組織です。

### 賛助会員募集

当会の趣旨に賛同いただき、資金的な援助をいただける賛助会員を募集しております。

#### ○賛助会員になると・・・

- 機関紙「むすぶつなぐ(社会福祉しずおか)」を年8回、「メールマガジン」を月2回お届けします。
- 県内の社会福祉施設・団体一覧を閲覧できます。
- 所得税、個人住民税、法人税の優遇措置を受けられます。

#### ○会費は・・・

個人 1口 2,000円 (何口でもご加入いただけます)  
団体 1口 10,000円

#### ○申し込み方法は・・・

本会HPから申込用紙をダウンロードして  
下記まで郵送してください。

申込・問合せ先 静岡県社会福祉協議会 総務部総務課  
〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70  
TEL.054-254-5248 <http://www.shizuoka-wel.jp/>